

弊社が重要視しているデータ保護

www.info.lidl 利用者の個人データの保護に関する方針

Lidl Stiftung & Co. KG（以下「Lidl」または「弊社」といいます）のデータ保護に関心をお寄せいただきありがとうございます。弊社 Lidl は、お客様に安心して快適に弊社ウェブサイトをご利用いただき、他社とは一線を画す、お客様のデータを保護するための弊社の取組みについてお客様に知っていただきたいと思います。

以下に掲げる個人データの保護に関する方針は、お客様が、ウェブサイト www.info.lidl を利用したり、弊社の食品系および非食品系サプライヤーで構成される弊社サプライチェーン内の契約サプライヤー、生産者およびその他当事者と関係を持ったりする場合に、お客様の個人データが、どのような方法および範囲で処理されるかについてお客様にお知らせするためのものです。個人データとは、ある個人を直接または間接的に特定する情報、または特定し得る情報をいいます。データ保護の法的根拠には、特に、EU 一般データ保護規則（以下「GDPR」といいます）があります。

I. 概要

Lidl Stiftung & Co. KG によるデータ処理には、原則として次の 2 種類があります。

- お客様が弊社ウェブサイトへアクセスする際には、お客様がお使いの端末と弊社サーバーの間でさまざまな情報が交換されます。この情報には、個人データが含まれる場合もあります。この方法で収集される情報は、弊社ウェブサイトの最適化に使用されるほか、お客様が同意した場合には、弊社ウェブサイトにおけるお客様の行動の分析にも使用されます。
- サプライチェーンの透明性を高めるため、弊社は、その食品系および非食品系サプライヤーで構成される弊社サプライチェーン内の契約相手、生産者および／またはその他当事者の情報を、www.info.lidl に掲載しています。このために収集される情報には、個人データが含まれ得ます。

II. 弊社ウェブサイトへのアクセス

個人データ処理の目的／法的根拠：

弊社のウェブサイトへアクセスすると、お客様が何もしなくても、お客様がお使いの端末上のブラウザが自動的に以下の情報を送信します。

- 弊社ウェブサイトへのアクセスに用いられたインターネット接続可能端末の IP アドレス。
- アクセスの日時。
- リクエスト対象ファイルの名称および URL。
- アクセス元であるウェブサイト／アプリケーション（リファラーの URL）。
- お客様がお使いのインターネット接続可能コンピューター上にあるブラウザ（必要な場合、そのオペレーティングシステム）やアクセスプロバイダーの名称。

次のことのために必要な上記の情報は、弊社ウェブサイトのサーバーに送信され、ログファイルとして知られる場所に一時的に保存されます。

- 不具合のない接続を確立する。
- 弊社のウェブサイト／アプリケーションをその利用者にとって使いやすいものにする。
- システムのセキュリティや安定性を分析する。

データ処理の法的根拠は、GDPR の第 6 条第 1 項(f)に定められています。上記データ処理の目的は、弊社の正当な利益に資するものです。

データの受取人／受取人のカテゴリー

上記処理の過程では、IT ホスティングサービスセクターに属する処理者が弊社に代わってお客様のデータを処理することもあります。当該処理者は、精査を経て選ばれ、弊社による監査の対象となるほか、GDPR の第 28 条に準ずる契約に拘束されます。

保存期間／保存期間の決定：

データは 7 日間保存された後に、自動的に削除されます。

III. サプライチェーンの公表

個人データ処理の目的／法的根拠

弊社は、その契約相手や生産者などで構成される弊社のサプライチェーンについて弊社のウェブサイト www.info.lidl に公表するために必要な範囲内で、お客様の個人データを収集および処理します。弊社は、お客様が、弊社の間接または直接サプライヤーと交わっている既存の供給契約の過程で当該サプライヤーに開示した氏名および住所情報に限り処理します。このサプライチェーン公表は、GDPR の第 6 条第 1 項(f)に基づく正当な利益に資する行為です。一般消費者に対し、弊社のサプライチェーン全般について明確にできることは、当該条項に定められている正当な利益に資する行為です。正当な利益の重みを踏まえ、正当な利益は、これに優先する利益を根拠に反対することができる利益ではないものと考えられています。上記以外の目的を果たすためにデータが処理されることは決してありません。

お客様は、上記の目的を果たすためのデータ処理に対し、将来にわたっていつでも、無料で異議を述べることができます。これは、本方針の第 VII 条第 9 項に明記されている窓口宛ての電子メールで意思表示するといった方法で行えます。

データの受取人／受取人のカテゴリー

お客様のデータは、上記の正当な利益に資する範囲内で、www.info.lidl にて公表されるほか、第三国にてアクセス可能な状態にされることもあります（第 VI 条をご覧ください）。弊社内では、正当な利益を享受するためにお客様データにアクセスする必要のある部門に対してのみ、お客様データへのアクセス権が付与されます。

保存期間／保存期間の決定：

本ウェブサイトで公表されているサプライチェーンや、それに紐付く個人データは、毎年更新されます。

お客様の個人データは、上記の目的を果たすために必要な限り保存されます。状況によっては、弊社による監視を可能にするためにお客様データが最長で 10 年にわたり弊社のドライブ内に保存されることもあります。

IV. Cookie や他の類似技術を用いた利用状況データの処理

個人データ処理の目的／法的根拠：

Stiftsbergstraße 1, 74172 Neckarsulm, Germany に所在し Lidl Stiftung & Co. KG と称する弊社は、<https://info.lidl> のあらゆる（サブ）ドメインにおける、「Cookie」や他の類似技術を用いた利用状況データの処理に関するデータ処理において、管理者たる立場で行動します。

Cookie は、データサイズの小さなテキストファイルで、お客様が弊社ウェブサイトアクセスすると、お客様がお使いの端末（ノートパソコン、タブレット、スマートフォンなど）内に保存されます。Cookie は、お客様がお使いの端末に危害を及ぼすものではなく、ウイルス、トロイの木馬または他のマルウェアを含むものでもありません。Cookie には、任意のアクセスと、それに用いられた端末の紐付けを可能にする情報が保存されますが、このことは、弊社が即座にお客様の身元を特定できることを意味するわけではありません。

利用状況データの処理に用いられる Cookie や他の技術は、以下に示すそのカテゴリーに応じた目的を果たすために用いられます。

- **技術的に不可欠な Cookie や類似技術：**これらは、弊社サービスの利用（弊社ウェブサイトの正しい表示／お客様がご希望の機能の提供など）に不可欠なものです。
- **お好みを踏まえたサービスに役立つ Cookie や類似技術：**これらを使うと、弊社は、実際のまたは把握済みであるお客様のお好みを踏まえてお客様体験の質を高めることができます。具体例を挙げると、弊社は、お客様のお好み設定を活用することで、お客様がご希望の言語で弊社ウェブサイトを表示することができます。
- **統計分析に役立つ Cookie や類似技術：**これらを使うと、弊社は、そのサービスの用法に関する匿名の統計分析結果を生成し、弊社サービスの設計を、当該結果に応じたものに見直すことができます。具体例を挙げると、弊社は、これらを活用することで、どうすればそのウェブサイトをお客様のお好みに応じたものにできるか判断できます。

弊社が用いる Cookie や他の類似技術の概要については、それらを用いた処理の目的、それらの保存期間、それらと関係のある第三者プロバイダーの情報を含め、弊社の [Cookie に関する方針](#) に掲載されています。

Cookie や他の類似技術を用いた利用状況データの処理は、その目的により、特に以下に掲げる種類の個人データの処理を伴うものとなります。

技術的に不可欠な Cookie や類似技術：

- 現ドメインに関する同意（Cookie 使用に対する同意など）を示すために利用者が入力したデータ。
- セキュリティ関連イベントに関するデータ（サインインの失敗が繰り返し生じていることがわかるデータなど）。
- マルチメディアコンテンツの再生（お客様が選択した（商品）動画の再生など）に必要なデータ。

お好みを踏まえたサービスに役立つ Cookie や類似技術：

- ユーザーインターフェースのカスタマイズ（希望言語の選択など）に必要な設定データ。

統計分析に役立つ Cookie や類似技術：

- 弊社ウェブサイトの利用状況に関する情報が含まれている、匿名化された利用状況プロフィール。このプロフィールには、特に次の情報が含まれます。
 - ブラウザの種類／バージョン。
 - 使われたオペレーティングシステム。
 - 使われた端末。
 - リファラー（すなわち、アクセス元ページ）の URL。
 - アクセスに用いられたコンピューターのホスト名（IP アドレス）。
 - サーバーに対しアクセスが要求された時刻。
 - 個々の利用者の ID。
 - ウェブサイト上で発生したイベント（ウェブブラウジング行動）。
- IP アドレスは、機械的に匿名化されるため、IP アドレスを用いてお客様を特定することは原則としてできません。

お好みを踏まえたサービスに役立つ Cookie や統計分析に役立つ Cookie の使用の法的根拠は、GDPR の第 6 条第 1 項(a)に定められているお客様の同意によるものです。正常に機能するウェブサイトをお客様に提供することは、正当な利益に資する行為であるため、技術的に不可欠な Cookie の使用の法的根拠は、GDPR の第 6 条第 1 項(f)に定められています。

お客様は、その同意を、いつでも撤回／修正でき、その効果は、それ以降の処理にのみ及び、それ以前の処理の合法性には及びません。選択を行う場合は[こちら](#)をクリックしてください。

データの受取人／受取人のカテゴリー

Cookie や類似技術を用いて利用状況データを処理する場合、弊社は、状況により、専門のサービスプロバイダーに委託してデータを処理する場合があります。その場合、当該プロバイダーは、弊社に代わり、処理者としてお客様データを処理します。各処理者は、精査を経て選ばれており、GDPR の第 28 条に準ずる契約に拘束されます。弊社の [Cookie に関する方針](#) にサービスプロバイダーとして掲げられている会社は、いずれも、弊社に代わり処理者として行動します。

上記のデータは、通常、弊社が Google LLC と協力して行う、米国内のサーバー上での統計作業のためにも処理されます。

保存期間／保存期間の決定：

Cookie 保存期間に関する情報は、弊社の [Cookie に関する方針](#) に掲載されています。「失効時期」欄に「永続」と入力されている Cookie は、対応する同意が撤回されるまで保存されます。

V. お客様サービス

個人データ処理の目的／法的根拠：

弊社は、お問い合わせフォーム、お電話、電子メールまたはソーシャルメディアを介して（お客様サービス窓口に連絡する際などに）弊社に提供した個人データのすべてを、秘密データとして取り扱います。弊社は、お客様からのお問い合わせに対処するという限られた目的を果たすためだけにお客様のデータを使用します。データ処理の法的根拠は、GDPR の第 6 条第 1 項(f)および第 6 条第 1 項(b)に定められています。このデータ処理の根拠として弊社が掲げる（正当な）利益は、お客様から寄せられ得る問い合わせに応じ、問題を解決し、弊社ウェブサイトのお客様またはその他利用者の満足度を高めるという目的の達成により生じます。

データの受取人／受取人のカテゴリー

お客様からのご依頼に応じる場合、弊社は、弊社に代わってお客様データを処理する、お客様サービス専門の処理者を活用することもあります。当該処理者は、精査を経て選ばれ、弊社による監査の対象となるほか、GDPR の第 28 条に準ずる契約に拘束されます。

また弊社は、お客様からのお問い合わせに応じるために、お問い合わせ内容の抜粋を契約相手（商品固有のお問い合わせの場合は、該当商品のサプライヤーなど）に開示しなければならない場合もあります。その場合、該当する内容は開示前に匿名化されるため、第三者がお客様を特定することはできません。お客様の個人データを開示すべき場合、弊社は、その都度、開示前にお客様に通知し、同意を求めます。

弊社は、お客様から開示に対する明示的な同意が得られない限り、お客様の個人データを第三者に開示しません。

保存期間／保存期間の決定：

弊社は、ウェブサイトまたは電子メールを介したお客様からのお問い合わせ（好意的な／否定的なご意見またはご提案）の際に受領したあらゆる個人データを、最終的な回答の送信後 90 日以内に削除または匿名化します。これまでの実績によると、当該 90 日以降に、弊社の回答内容に対するお問い合わせが再度寄せられることは概してありません。お客様がデータ主体としての権利を主張する場合（後段の第 VI 条をご覧ください）、弊社が、あらゆる必要情報をお客様に提供した事実と、法的要件が満たされている事実について文書化するため、お客様の個人データは、最終回答の送信から 3 年間保存されます。

VI. 第三国の受取人に対するデータ転送

弊社が、第三国（欧州経済領域外の国）の受取人にデータを転送する場合、この事実は、関連データ処理の説明内に盛り込まれる、受取人／そのカテゴリーに関する情報内に明示されます。第三国の中には、欧州経済領域内における水準と同等のデータ保護水準を確保しているという、いわゆる「充分性の認定」を欧州委員会から受けている国もあります。該当国の一覧は、http://ec.europa.eu/justice/data-protection/international-transfers/adequacy/index_en.html に掲載されています。任意の国で、同等水準のデータ保護が確保されていない場合、弊社は、拘束的企業準則、[欧州委員会策定の標準的な個人データ保護に関する契約条項](#)、関連認証、認定行動規範といった他の方法で適切なデータ保護水準を実現するための措置を講じます。詳しくは、弊社のデータ保護オフィサー（第 VII 条第 9 項をご覧ください）までお問い合わせください。

VII. データ主体の権利

お客様には、弊社に対する同意をいつでも撤回できる権利に加え、適用制定法に定められている条件が満たされている場合に行使できる以下の権利もあります。

- GDPR の第 15 条に基づく、弊社が保存している個人データへのアクセスの権利。
- GDPR の第 16 条に基づく、不正確な個人データの訂正や、不完全な個人データの完全な情報への是正の権利。
- GDPR の第 17 条に基づく、弊社が保存している個人データの消去の権利。
- GDPR の第 18 条に基づく、お客様データの処理の制限の権利。
- GDPR の第 20 条に基づく、データポータビリティの権利。
- GDPR の第 21 条に基づく、異議を述べる権利。

1. GDPR の第 15 条に基づく、アクセスの権利

お客様には、弊社が保存しているお客様の個人データに関する情報への無料アクセスを GDPR の第 15 条第 1 項に従い求める権利があります。当該情報には、特に、次の情報が含まれています。

- 個人データ処理の目的。
- 処理される個人データのカテゴリ。
- お客様の個人データの開示を受けているか受ける予定である受取人またはそのカテゴリ。
- お客様の個人データの保存期間。またはこの情報を提示できない場合は、保存期間を決定するために用いられる基準。
- お客様の個人データの訂正または消去を求める権利、管理者が、処理に制限を設けるよう請求できる権利、または処理に対し異議を述べる権利の有無。
- 監督当局に対し苦情を提起できる権利。
- 個人データの収集元がデータ主体ではない場合、データ収集元に関して提供できるあらゆる情報。
- GDPR の第 22 条第 1 項および第 4 項に基づくプロファイリングを含む自動化された意思決定プロセスの有無。このプロセスが存在する場合には、最低限、プロセスのロジックや、プロセスに沿った処理がデータ主体にもたらす影響および効果に関する情報。

個人データが第三国か任意の国際組織に転送される場合、お客様には、当該データについて GDPR の第 46 条に基づき講じるべき保護策に関する情報の提供を求める権利があります。

2. GDPR の第 16 条に基づく、訂正の権利

お客様には、ご自身に関する不正確な個人データの訂正を求める権利があります。またお客様には、処理の目的に鑑み、補完情報の提供を含む方法で、不完全な個人データを完全なデータに是正することを求める権利もあります。

3. GDPR の第 17 条に基づく、消去の権利

お客様には、以下に掲げるいずれかの事柄を根拠に、お客様に関する個人データの速やかな消去を弊社に対し求める権利があります。

- 収集または処理の目的に照らして考えると、該当個人データはもはや不要だと考えられること。
- 処理に対する同意を、GDPR の第 6 条第 1 項(a)または第 9 条第 2 項(a)に基づき撤回したいと考えており、処理の根拠として認め得る他の法的根拠も存在しないこと。
- 処理に対する異議を、GDPR の第 21 条第 1 項または第 2 項に基づき述べたいと考えており、GDPR の第 21 条第 1 項に基づき異議を述べる場合には、処理の優先的な法的根拠が存在しないこと。
- 個人データが不法に処理されていること。
- 法的義務を果たすには個人データの消去が必要なこと。
- GDPR の第 8 条第 1 項に定められている情報社会サービスの提供に関して個人データが収集されたこと。

弊社は、公開済みの個人データを消去する義務がある場合、使用可能な技術やその導入費用に照らして妥当な措置を講じ、お客様が当該データへのリンクや当該データのコピーまたは複製の消去を求めている事実を、お客様のデータを処理する第三者に対し通知します。

4. GDPR の第 18 条に基づく、処理の制限の権利

お客様には、以下に掲げるいずれかの場合に、データ処理の制限を弊社に対し求める権利があります。

- 個人データの正確性に対し異議がある場合。
- 個人データが不法な形で処理されているため、その消去よりは使用制限を求めたい場合。
- 管理者は、処理目的に照らして考えると個人データはもはや不要であると考えているが、データ主体は、法的申立てに係る立証、提起または防御のために当該データが必要であると考えている場合。
- お客様が、処理に対する異議を、GDPR の第 21 条第 1 項に基づき述べたいと考えており、管理者の正当な根拠はデータ主体の正当な根拠に優先するものであるかどうかに関する検証が行われている場合。

5. GDPR の第 20 条に基づく、データポータビリティの権利

お客様には、次の場合に、弊社に提供した自らに関する個人データを、構造化された、一般的に用いられている機械可読形式で受け取り、弊社による妨害なく別の管理者に転送することができる権利があります。

- 処理が、GDPR の第 6 条第 1 項(a)または第 9 条第 2 項(a)に基づく同意か、GDPR の第 6 条第 1 項(b)に基づく契約を基礎とするものである場合。
- 処理が、自動化された方法で実施されている場合。

またお客様には、データポータビリティの権利を行使する際に、技術的に可能であれば対象個人データを弊社から別の管理者の下へ直接転送するよう弊社に対し求める権利もあります。

6. GDPR の第 21 条に基づく、異議を述べる権利

GDPR の第 21 条第 1 項に定められている要件が満たされている場合、お客様は、ご自身に固有の状況を根拠にデータ処理に対し異議を述べることができます。

上記の一般的な異議を述べる権利は、この個人データの保護に関する方針に定められている根拠に基づくあらゆる処理（すなわち、GDPR の第 6 条第 1 項(f)に基づく処理）について行使できます。販促のためのデータ処理に関して行使できる異議を述べる権利とは異なり、上記の一般的な異議を述べる権利が行使された場合、弊社は、お客様が、異議に応じるべき重要な根拠（生命の危険または健康被害が迫っているなど）を提示している場合に限り、異議に応じる義務があります。加えてお客様には、Lidl Stiftung & Co. KG またはそのデータ保護オフィサーの監督当局に対し相談する選択肢もあります（第 IV 条第 4 項をご覧ください）。

7. GDPR の第 77 条に基づく、データ保護監督当局に対する苦情を提起する権利

お客様には、データ保護監督当局に対する苦情を随時に提起できる権利もあります。この権利は、お客様の居住地があるドイツ国内の場所を管轄しているデータ保護監督当局か、Lidl Stiftung & Co. KG の本店があるバーデン＝ヴュルテンベルク州の管轄当局に連絡することで行使できます。

8. お客様が行使できる各権利の行使

お客様が行使できるデータ保護に関する各権利の行使に関する問い合わせや行使連絡の窓口

お客様データの処理に関してお客様が行使できる権利（データ保護に関する権利）を行使したい場合は、Lidl のお客様サービス窓口

(<https://www.lidl.de/contact>) までご連絡ください。

9. 管理者およびデータ保護オフィサー

この個人データの保護に関する方針は、Stiftsbergstraße 1, 74167 Neckarsulm, Germany に所在する Lidl Stiftung & Co. KG（以下「管理者」といいます）によるデータの処理や管理者のウェブサイト www.info.lidl に適用されます。

お客様は、corporate.communications.international@lidl.com 宛での電子メールで管理者に連絡できます。ウェブサイト www.info.lidl の運営に伴うデータ保護に関するお問い合わせは、上記所在地のデータ保護オフィサーを宛先とする書簡か、datenschutz@lidl.com 宛での電子メールにて Lidl Stiftung & Co. KG のデータ保護オフィサーまでお寄せください。